

校訓	真善美	令和7年度 学校だより 「荒中だより」 第2号	発行日	令和7年4月10日
教育目標	自ら考え、協働し、共に未来を 創造する生徒の育成 認め合う心、確かな学力、健やかな心身を育てる		発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 二宮 啓二

第46回入学式が挙行され、177名の新入生を迎えました。

【新入生誓いの言葉】～第46回入学式において

春の陽気、出会いの季節を迎え、僕たちは今日、荒牧中学校に入学します。中学校生活で楽しみなことはたくさんあります。

まずは部活動です。僕はテニス部に興味があり、見学に行きたいと思っています。また、途中から地域移行をされることにより、活動場所や内容など、選択肢が増えると聞いていて、今からワクワクしています。

次に、様々な行事があると聞いています。体育大会や合唱など小学校にあった行事は、どんな違いがあるのか楽しみです。また、宿泊行事の林間学校や、荒牧中学校にしかないローズタイムは、今まで経験したことがないのでとても興味が湧いてきます。

逆に心配なことがあります。それは、勉強です。中学生になるという事は、それだけ勉強のレベルも上がるはず。今のままでついていけるか、心配な気持ちになります。僕は、小学校ではあまりしていなかった予習をすることで、自信をもって授業に参加する。それを、試したいと考えています。勉強は何のためにするのか。それは未来のためです。僕は今、いつか先生になりたいという夢があります。そのために、忙しい毎日の中でも、自分で勉強の時間を作っていきたいです。僕のように夢を持っている人はもちろん、まだ夢がない人も、それを見つけるために、一緒に励まし合って頑張りましょう。

これから始まる中学校生活、挑戦したいことがたくさんあります。第一の挑戦は、仲間作りです。天神川小学校出身の僕は、荻野小学校やその他の小学校から来た人たちのことをまだ知りません。これから3年間の中で、仲良くなれたらうれしいです。また、中学校には委員会活動や生徒会活動があると教えてもらいました。小学生の頃より難しいことに挑戦して、自分のレベルを上げていきたいです。

これから僕たちはたくさんの挑戦をします。時には壁にぶつかることがあるかもしれませんが、今までは家族や先生、友達に助けてもらって乗り越えてきました。おかげで今日を迎えられたと思います。僕は中学校に対して、小学校に比べて色々なことに厳しい場所だというイメージを持っていました。大人になる準備をする場所なので仕方のないことだし、全部完璧に頑張ろうと緊張もしていました。オープンジュニアハイスクールで初めて訪れた時、先輩や先生が優しく説明をしてくれて、思っていたより楽しい場所だと思いました。だから、あまり力を入れすぎず、今まで通りたくさんの人に支えてもらい、友達と助け合いながら、充実した日々にしていけると 생각합니다。

3週間前に行われた小学校の卒業式、僕たちは、「新たな一步を踏み出します」と誓いました。その言葉通り今、やる気に満ち溢れています。3年間の中で楽しいことも大変なことも両方あると思いますが、たくさんの支えの中で、充実した日々していきたいです。これから、どうぞよろしくお願いします。



令和7年4月9日 新入生代表

【在校生 歓迎の言葉】

桜が咲き誇る中、真新しい制服に身を包み、荒牧中学校の校門をくぐった感想は、どうでしょうか？私たちが着用しているこれまでの制服から新しい制服となり2年目。荒牧ブルーがとても爽やかな印象を受けます。

新入生のみなさんは、中学生になるという期待と不安で胸がいっぱいだと思います。なぜなら、二年前の今日、私も同じ気持ちだったからです。新しい友だちができるかどうか、勉強についていけるかどうかなど不安はあると思いますが、大丈夫です。荒牧中学校には信頼できる先生や同じ思いを抱いていた私たち先輩がいます。困った時は先輩や先生にどんどん相談して、少しずつ、慣れていきましょう。

授業では、教科によって担当してくださる先生が代わり、内容も、小学校より、難しくなります。しかし、授業を真剣に受け、一生懸命取り組む、という姿勢は小学校の頃と変わりません。それに、荒牧中学校には一日終わりに学習する「終礼学習」という取り組みがあります。授業で疲れている中ではありますが、自分のペースで復習をおこない、おうちでの自主的な学習につなげましょう。学習については、小学校と違うところも多くあり、初めは、うまくいかないかもしれませんが、今からお伝えする三つのことを頑張してほしいと思います。

- ① 授業をしっかりと聞き、ノートを書くこと
- ② 宿題をおうちで落ち着いてすること
- ③ おうちで自主的な学習を一日一時間すること

を習慣にすれば、それほど難しくありません。クラスで、学年で、荒中で、みんなで「勉強がんばるぞ」という前向きな気持ちで、よい雰囲気頑張っていきましょう。

中学校にも、小学校と同じで体育大会や合唱コンクールなど、たくさんの行事があります。どの行事も、各クラス、各学年で団結して取り組まなければなりません。一位を目指すだけでなく、みんなで団結する楽しさも味わってください。また、一年生での宿泊行事「林間学舎」、二年生での職業体験「トライやる・ウィーク」三年生では「修学旅行」と、集団の一員としての在り方や気遣い、そして共に楽しむことを学ぶ行事もあります。どの行事も一生懸命取り組み、充実させましょう。

学校生活の中では、生徒会活動や委員会活動など、さまざまな仕事があります。どの仕事も貴重な経験ができますが、自ら考え、進んで立候補するなど積極的に参加してほしいと思います。

中学校は、小学校と違い、三年間しかありません。しかし、その中で学ぶことは、とてもたくさんあります。あっという間の三年間を、充実したものにするため、また、将来に向けての経験とするため「どんなことにも、一生懸命」を合い言葉に頑張っていきましょう。

困ったときは、先生や友人、先輩に自分から相談してくださいね。みなさんの中学校生活が、すばらしいものになることをお祈りし、歓迎のことばといたします。

令和7年 4月9日 在校生代表

【新入生のために、温かな心遣いありがとうございました！】



2・3年生の生徒のみなさん、先生方が様々なところで、新入生を迎えるための準備をしてくれました！